

質問の件名及び質問の要旨(質問時間)	答弁を求める者
<p>1 育児しながら気軽に図書館利用を (15分)</p> <p>幼い子どもを持つ母親から「子どもがぐずると周囲の迷惑になると思い、ゆっくり本を選べない」などといった声がありました。東京都杉並区では子どもが突然泣き出しても周囲を気にすることなく図書館を利用できる時間帯「あかちゃんタイム」を設けています。「あかちゃんタイム」とは、①たとえあかちゃんが泣いても周囲に遠慮せずに図書館を利用できる時間帯を設け②それを事前に図書館利用者に知らせて理解を得ながら協力してもらうものです。対象者は就学前までのお子さん・保護者で気軽に来館して、本に親しんでいただけるよう、サポートや行事なども行っています。安心して子育てができるとともに、子どもから大人まで、誰もが読書が楽しめる環境づくりを進めるうえで本市も「あかちゃんタイム」を導入すべきと考え質問いたします。</p>	教育委員会委員長
<p>現在の状況と今後の活用の検討について</p> <p>2 マイナンバー制度について (15分)</p> <p>国民一人一人に番号を割り振って所得や納税実績、社会保障に関する個人情報を一つの個人番号で管理する共通番号「マイナンバー」制度の関連法が参議院本会議で可決、成立し平成28年1月から番号の利用がスタートします。</p> <p>27年秋ごろに市区町村が国民全員にマイナンバーが記載された「通知カード」を郵送。希望者には氏名、顔写真などを記載したICチップ入りの「個人番号カード」が配られます。</p> <p>行政機関は現在、国民の個人情報をばらばらに管理していますが、マイナンバーで年金、医療、介護、税務などの情報を結びつけます。この結果、行政コストが削減できるほか、個人の所得状況や社会保障の受給実態を正確に把握しやすくなり、公平で効率的な社会保障給付につながります。</p> <p>利用者にとっても、年金などの社会保障給付の手続きや税金の確定申告で住民票や納税証明書といった添付書類が不要になり、手続きが大幅に簡素化される見通しです。</p> <p>しかし、個人情報の漏洩や不正利用に対する懸念があり、高齢者や障がいの方など情報弱者の方々に対する配慮も必要とされています。</p>	市長

松尾孝彦

質問の件名及び質問の要旨(質問時間)	答弁を求める者
<p>当市といたしましても、国の動向を見極めつつ、出来る限り円滑に新制度を導入できるよう進める必要があると考え、以下の質問をいたします。</p> <p>(1) これからの市の対応について (2) 市役所の効率化と行政コスト削減について</p>	